

事務事業名		移動支援事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	2 やさしくふれあいのある健康福祉づくり					担当組織	担当部	こども福祉部	担当課	障がい福祉課
	政策	3 助け合い生きがいを実感できるまちづくり					担当係	障がい福祉係	担当課長名	青村裕子	
	施策	2 障がい者の社会参加と自立の推進					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	3 社会参加支援の充実					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	4105	一般	3	1	2	移動支援事業					
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		国県補助事業		任意的事業・義務的事業		義務的事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	平成18年度～年度		根拠法令 条例等	障害者総合支援法 佐野市移動支援事業実施要綱		実施方法		全面委託	
	事業区分		事業分類		その他直接サービス提供事業		リーディングプロジェクト		該当なし		
	市長マニフェスト		該当なし								

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

①手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)											
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)								
屋外での移動が困難な、重度視覚障がい者、全身性障がい者、知的障がい者、精神障がい者について、外出のための介助を行う事業。			事業概要と同じ。								
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
			利用者数	人	78	82	63	63	63		
			利用時間数	時間	3,963	3,480	3,900	3,900	3,900		
			事業所数	箇所	7	9	8	8	8		
②対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)											
重度視覚障がい者、全身性障がい者、知的障がい者、精神障がい者で屋外での移動が困難な者が対象である。			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
			知的・精神障がい者数	人	1,672	1,758	1,850	1,900	1,950		
目的											
③意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)											
家族等の支援がなくても、外出できる。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
			利用者数/重度視覚・全身性・知的・精神障がい者数	%	5	3	3	3	3		
④結果(どのような結果に結びつきますか?)											
社会参加の機会が増える。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
			外出支援サービス利用時間数	時間	12,947	11,929	16,000	17,000	18,000		

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円	3,494	3,024	3,697	3,697	3,697			
	県支出金	千円	1,747	1,512	1,848	1,848	1,848			
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	1,802	1,810	2,858	2,858	2,858			
	事業費計(A)	千円	7,043	6,346	8,403	8,403	8,403			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			移動支援給付費	7,043	移動支援給付費	6,346	移動支援給付費	8,403	移動支援給付費	8,403
	人件費	人	1	1	1	1	1			
のべ業務時間	時間	140	140	140	140	140				
人件費計(B)	千円	545	552	552	552	552				
トータルコスト(A)+(B)	千円	7,588	6,898	8,955	8,955	8,955				

事務事業名	移動支援事業	担当部	こども福祉部	担当課	障がい福祉課	担当係	障がい福祉係
-------	--------	-----	--------	-----	--------	-----	--------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成18年9月までは国の制度(介護給付費)に基づく外出介護事業として実施。同年10月から障害者自立支援法(現 障害者総合支援法)に基づく地域生活支援事業として実施。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	平成18年4月に障害者自立支援法が一部施行され、同年10月に全面施行。平成22年10月から同行援護が開始され、視覚障がい者の個別支援はそちらへ移行。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	これまで、一般交通機関を利用すると、利用料金が高すぎる、利用者負担額を下げたい、事業所を増やして欲しいなどの意見があったが、制度が浸透したため現在、要望は特にない。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取り組み

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取り組み
現状維持	現状維持により対象外。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案 本人の意志に基づき外出できることは、社会参加し易い環境に繋がる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案 国の要綱に基づき、市の要綱で定められた事業であるためである。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案 重度視覚障がい者、全身性障がい者、知的障がい者、精神障がい者は、1人で外出することが困難な方が多く、家族の支援等受けられない場合に、外出することができるよう支援するものであるため、対象と意図は妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案 市の要綱で定められた事業であるため、成果向上の余地はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案 類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案 国の要綱に基づき、市の要綱で定められた事業であるため廃止・休止はできない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案 原則1割の利用者負担額を設けているが、平成22年度より非課税者は負担がなくなるなど、利用者の負担可能なものとなっている。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	国の要綱に基づき、市の要綱で定められた事業であるため廃止・休止はできない。	

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			